天下一品を世に広めたい

長業高校で食品加工の教壇に立っていた父は、定年退職後も趣味でハム・ソーセージをは、定年退職後も趣味でハム・ソーセージを確信していた息子池田智巳さんは、尊敬する父の天下一品を世に広めたい、そのことを念じつづけていた。そして三十歳を過ぎ、ついに脱サラする。「おやじ伝授の味がどのくらい世界に通用するか……」味がどのくらい世界に通用するか……」味がどのくらい世界に通用するか……」味がどのくらい世界に通用するか……」味がどのくらい世界に通用するかが金賞をと、みごとウインナーとベーコンが金賞をと、みごとウインナーとベーコンが金賞を受けるという快挙。むかしながらの丹念な手づくりが本場の舌をうならせたのです。

阿蘇ひばり工房 池田智巳



聞いたことがありません。両親が仕事のグチを言うのを

SPF豚とは、発育を損ねる病気が確実に

排除された認定農場で育てられた豚のこと。大和建一さんが経営している「やまとんファーム」が、まさにその農場だ。薬剤や抗生物質をほとんど使わないポークはあぶらの臭みが少ない。筋肉のきめが細かく、保水性もあいので、加熱しても固くならない。管理に言のかかるこの農場経営、次女の洋子さんが「後継」として手を挙げた。「仕事がきついとかたいへんとか、そういうグチを両親が言ったのを聞いたことがなかったので……」重大な決心はいらなかった。と、穏やかに微笑みます。

大和建一



民芸工房鉄石 井 日出

が大ヒットとなった。評判は評判を呼び、

ヒントにした 懐石 料理の一人用のプレート工まで、すべて手仕事。 阿蘇神社の篝火を焼けます] 原石を切るところから細かい細

産が追いつかない日々です。作業場前には原

使いきるには百歳を超えるだろう。

遠赤外線効果が高い。肉の中までじっくり遠赤外線効果が高い。肉の中までじっくりがいた井日出夫さんの不屈はまさにたの実例。阿蘇の溶岩を話用した溶岩をの実例。阿蘇の溶岩を話用した溶岩の実例。阿蘇の容も酷暑の夏も山へと実行力が要る。四十代前半で倒産の試どンチをチャンスに変える。それにはアイデビンチをチャンスに変える。それにはアイデビンチをチャンスに変える。

肉をじっくり焼く。阿蘇の溶岩は

火の国阿蘇の



あるがまま、という貴さ。 人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、 阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局 (阿蘇市観光まちづくり課) TEL. 0967-22-3174 / FAX, 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇の自然を舞台に繰り広げている人びとの営みこそ 大きな訴求力を持っている、という考えで2013年秋に スタートした「火の国阿蘇の恵みのブランドー然」。現在、 この活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作し ており、このページでも順次ご紹介します。ご期待ください。



広報あそ 平成26年4月号

public relations magazine No.111

CONTENTS もくじ

- **04** 特集 一度はその目で見てみたい! 桜の名所 13 選
- 06 平成26年度 市政方針
- 12 平成26年度 当初予算
- 15 平成26年度 阿蘇市役所職員配置
- 18 マイナンバー 社会保障・税番号制度ってナニ?
- 20 まちの話題
- 25 人権作文 ▶ 市原考浩さん
- 26 市役所からのお知らせ
 - ▶高齢者医療などに関する各種お知らせ
 - ▶国保保険証を送付しました
 - ▶耐震診断・耐震改修費用の補助
 - ▶ 木材加工用機械の公売 ▶ 上下水道料金改定
 - ▶ 景観整備活動支援
- 31 商工会からのお知らせ
- 32 暮らしの情報
- 34 自慢の学校 ▶ 古城小学校
- **35** 大事にしたい阿蘇の懐かしい生活 No.25
- 36 図書館へ行こう!
- 37 阿蘇世界文化遺産リレーコラム ▶ 小国町 食改だより
- 38 くらしカレンダー・お慶び・ご寄付
- **40** 地産地消クッキング ▶ 厚揚げの肉詰め煮 さわやかフレッシュマン ▶木村 拓郎さん

今月号の表紙



火火振り神事が3月14日、 阿蘇神社で行われ、横参道に 幾重にも連なる炎の輪で、幻 想的な光景が広がりました。

国指定重要無形民俗文化財 「阿蘇の農耕祭事」の一つで「御 前迎」とも呼ばれる国龍神の 結婚の儀式。姫神の神輿が到 着すると、結婚を祝って茅を 束ねた松明が振り廻されまし た。また、阿蘇の火まつりで は阿蘇山麓に「大火文字焼き」 が浮かび、イベント会場も大 いに賑いました。

夢を追いかける青少年の声を届けます 一

